

2026 環境と貧しい人々

2021年から「シノドスーともに歩む教会～交わり、参加、宣教」をめざしてともに歩んでいます。

第一部は、エコロジーに関する理解と実践への招きである『**見よ、それはきわめてよかった**』という日本カトリック司教団文書を中心に、創造についての聖書の理解、傷つけられた地球とその癒しのための具体的な例を取り扱います。

第二部は、教皇レオ14世の使徒的勧告『**わたしはあなたを愛している**』を中心に、神が貧しい人々を選んだこと、貧しい人々のための教会などについて考察します。

各回、初めに講師の話、その後、参加者が積極的に参加し、グループに分かれ、講師から提案された一つのポイントについて分かち合いましょう。方法は毎回説明します。ご参加をおまちしています。

『見よ、それはきわめてよかった』

第一部

総合的な（インテグラル）エコロジーへの招き

日 程	テーマ、プログラム	プレゼンター
5月20日	今年のテーマとセミナーのやりかた（聞くこと、霊に導かれる対話） 「貧しい人々と地球の脆弱さとの密接なかかわり」（『見よ、それは…』12番）	ボネット ビセンテ イエズス会社会司牧センター
6月3日	「ともに暮らす家」を観る 「神は、造ったすべてのものをご覧になった。」（創世記 1, 31）	佐久間 勤 イエズス会日本管区長
6月17日	信仰に照らされて識別する 「万物は言によって成った」（ヨハネ 1, 3）	光延 一郎 上智大学神学部名誉教授
7月1日	ともに生きるために行動する 「責任ある地球市民として」（『見よ、それは…』70番）	鈴木 和枝 不二聖心女子学院教員
7月15日	まとめと展望	梶山 義夫 イエズス会社会司牧センター所長

『わたしはあなたを愛している』

第二部

貧しい人々への愛について

日 程	テーマ、プログラム	プレゼンター
10月7日	いくつかの欠くことのできないことば（第1章） 「貧しい人々はいつもあなたがたと一緒にいる」（マタイ 26, 11）	梶山 義夫 イエズス会社会司牧センター所長
10月21日	貧しい人々のための教会（第3章） 教会は貧しい人のうちキリストの姿を認める（『教会憲章』8番）	山中 大樹 東京カトリック神学研究所教授
11月18日	神は貧しい人々を選んでいる（第2章） 「神のみ心には貧しい人々のための優先席があります」（『福音の喜び』197番）	竹内 修一 上智大学神学部教授
12月2日	連続する歴史（第4章） 「貧しい人々はいつもあなたがたと一緒にいる」（ヨハネ 12, 8）	アイダル ホアン 上智大学神学部教授
12月16日	最後のまとめと展望 絶えることのない課題（第5章） 「あなたがたも同じようにしなさい」（ルカ 10, 37）	ボネット ビセンテ イエズス会社会司牧センター

尚、カトリック教会やキリスト教の基礎知識を前提にする場合がありますので了承願います。

- ◆ 全回、対面で行います。年度途中の回からの参加も可能です。（講師の話の部分のみ後日 HP で閲覧可）
- ◆ 時間：18：30～20：00（第1・3水曜日） ◆ 申込不要 ◆ 参加費：無料
- ◆ 会場：麴町イグナチオ教会ヨセフホール（四ツ谷駅から徒歩） ◆ 共催：麴町イグナチオ教会 & イエズス会社会司牧センター
- ◆ 問合せ先：Email: office@jesuitsocialcenter-tokyo.com ☎ 03-5215-1844 イエズス会社会司牧センター
- ◆ これまでのセミナー動画は、特別な場合を除き HP でご覧になれます。HP：<http://www.JesuitSocialCenter-Tokyo.com/>